

- ・ 案件名 第五次伊東市総合計画・第十二次基本計画（諮問案）
- ・ 実施期間 令和7年10月1日（水）から令和7年10月31日（金）まで
- ・ 担当課 企画課
- ・ 意見提出数 1人・6件

「第五次伊東市総合計画・第十二次基本計画（諮問案）」に対してよせられたご意見

No.	頁	意見内容
1		<p>【全体について】</p> <p>第十一次基本計画における結果分析や改善項目洗い出しなど、行った上での計画となっているとは思えないし、それが情報として提供されない中での意見募集というのはいかがなものでしょうか。是非、第十一次での KPI の結果と、全体計画の達成状況を記載してもらいたい</p> <p>(理由)PDCA を謳いながら、CA が無いのは番外だからです。</p>
2	48	<p>【消防団について】</p> <p>(意見)1. 団員数減少に対して、記載施策で充足するのか？</p> <p>2. 消防水利の希薄地域への対策は？</p> <p>(理由)取り組み内容では、とても改善できないと思われるため(2については記載すらない)</p>
3	50, 51	<p>【地域医療の充実】</p> <p>(意見)現在危機的状況にある地域医療に対し、おざなりの取組しか記載されておらず、行政の責任範囲も明確になっていない。(医療従事者確保は市の責任として、必ず充足させられるのか？)</p> <p>(理由)心臓や脳疾患の急患に対し、市民病院ではカテーテル術も対応できず、さらには麻酔医不足で手術すらままならない。しかも看護師大量離職以降、ベッド数も制限され、とても第二次救急医療機関と呼べるレベルにない。とりわけ伊豆高原エリアでは、せっかく移住してきても、医療不安で再び都会へと戻ってしまう人が後を絶たない。</p>

※いただいたご意見のまま掲載しています。

「第五次伊東市総合計画・第十二次基本計画（諮問案）」に対して寄せられたご意見

4	77	<p>【魅力的な都市空間の創造】</p> <p>(意見)視点が「中心市街地」のみに偏っており、伊豆高原エリアや宇佐美についての計画が一切入っていない。</p> <p>(理由)今後の地域別人口推移予測では、15年後には中心市街地と伊豆高原エリアの人口が逆転する上、そもそも居住者が4割も満たないエリアのみに焦点をあてるのは市の施策として問題あるため</p>
5	80	<p>【公共交通体系の充実】</p> <p>(意見)公共交通機関、とりわけバスの路線や本数に大きな課題があり、コミュニティバスの運行や観光客向けの路線整備についても検討すべき</p> <p>(理由)分譲地をはじめ、高齢化により車の運転が難しく、買物や通院困難者が多くなってきている。同時に、インバウンド客を増やすためにも、公共交通機関の充実化が必須であると思われるため。</p> <p>但し、運転手不足は否めず、積極的に全自動運転バスの導入などにも挑戦すべきと考える。</p>
6	84	<p>【教育環境の整備】</p> <p>(意見)学校統合については、リモート教室なども検討すべき。また、統合によって児童生徒の足の問題についても、しっかり対応を検討すべき</p> <p>(理由)ICTを活用して、離れた教室空間でも一体となって教育できる技術がある。また、統合となった際、対馬エリア(富戸含む)では、事実上徒歩での通学が不可能となる児童生徒も多く、その支援が必須であると思われるため</p>

※いただいたご意見のまま掲載しています。

- ・ 案件名 第3期伊東市人口ビジョン・総合戦略（諮問案）
- ・ 実施期間 令和7年10月1日（水）から令和7年10月31日（金）まで
- ・ 担当課 企画課
- ・ 意見提出数 1人・3件

第3期伊東市人口ビジョン・総合戦略（諮問案）に対して寄せられたご意見

No.	頁	意見内容
1		<p>【全体について】 （意見）第2期で提示された KPI の結果が何もない （理由）PDCA サイクルを謳っているのに、第2期での評価・反省もなく、一部項目のみ入れ替えられていて、実現性も全く担保されない、書面上だけの目標となってしまっていると思われるため</p>
2	36	<p>【年少人口の比較】 （意見）見通しの根拠を明確に示していただきたい （理由）R12年～R22年の10年間において、ほとんど減少が見られないのは、故意に作り上げた数字に感じられるため</p>
3	37	<p>【生産年齢人口の比較】 （意見）前述と同じく、きちんと根拠を示していただきたい （理由）あまりにも楽観的な数字となっている。後に記載されている事項を実施しても、こんな数字になるとは到底思えないため</p>

※いただいたご意見のまま掲載しています。